

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表(公表)

アンケート実施: 2024年2月5日~2月20日  
公表: 2024年 3月 15日

スマイルホームひまわり(錦ヶ丘)

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	
	2	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	・あと一人欲しいと思うことがよくある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	0	・バリアフリー化はなされていない
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・職員間で話し合う機会は多い ・ケース会議では行われているものの、日々の支援前後ではあまり行われていない
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	0	・コロナ禍により機会は少なかったが、ズーム等により参加できた。 ・研修する機会はコロナの影響もありあまりできていない。(内部、外部とも)
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・子どもの特性や保護者様の意向を第一に計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	1	0	・アセスメントツールの活用はあまりなかった
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・必ず話し合っている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・子どもが楽しめるような活動プランを立てる工夫をしている。 ・工夫はしているが、ハマった遊びを繰り返そうとすることがある。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	・その日の活動についてはできているが、空き時間についてはきめ細かくできていない。 ・細かなところまでは行えていない。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・ミーティングを必ず行っている。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	0	0	・ミーティングを必ず行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・支援記録は必ず書き、それに基づいて話し合いをしている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・半年に1度は行っている。また、問題や改善点が見つかった際には都度話し合いをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	・職員全員で情報提供をし、児童発達管理責任者が参画している。 ・もっと学校や病院関係者からの協力、情報、もしくは参加してほしい。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3	1	0	・下校時間の相違や忘れ物、宿題について伝達不足がたまにあった。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	0	・今のところ医療的ケアが必要な子供が在籍していない。 ・医療的ケアの必要な人が現在いない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	1	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	0	・次のライフステップにあたっての情報提供の資料やブックのアセスメントツールがない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	・コロナ禍のため、機会がない。 ・支援に困ることがあるも、助言などをもたらせる機関との連携はなく、自己解決している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	0	1	・公園で地元の子どもと一緒に遊ぶことがある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3	1	0	・送迎の際や、担当者会議で話している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	0	1	・機会がなく、要望もなかった。 ・基本、送迎時や連絡帳のみになるが、声掛けや促し方を伝えることは少なかった。
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1	0	・契約前に話をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	・相談等あった際には助言等対応している。

責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	0	1	・保護者会等は開いたことがない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	2	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	1	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	0	・スタッフ間では行えていても、保護者様までには行えていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	0	
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	2	0	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2	0	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2	1	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	0	・ヒヤリハット事例集(支援ノート)がある。